移住・定住促進事業の進展について

○高原地区をPRするコンテンツの完成

高原地区ライフスタイルブック
「高原からの便り　奈良県天理市の高原暮らしとご縁を結ぶ」

仕　　様：B5サイズ　52ページ冊子
主な配布対象：都市圏等在住で高原地域の暮らしに興味をお持ちの方
主な配布場所：移住・交流情報ガーデン
（東京都中央区京橋1丁目1－6越前屋ビル1F）
ふるさと回帰支援センター（奈良県ブース内）
（東京都千代田区有楽町2－10－1　東京交通会館8F）

天理市ブランディングプロジェクト
「めぐみ　めぐる　てんり」　PR映像

仕　　様：30秒／2分／15分　（3パターン）
主な放映場所：各種観光・移住定住PRイベント
天理駅前広場コフフン　サイネージ
移住定住PRウェブサイト
動画サイトなど

○おためし居住体験

移住者のネットワークを通じた周知で、古民家暮らしに興味のあるご一家がお試し居住体験に参加された。ライフスタイルブックや映像を活用し、今後も更なる体験希望者の増加を目指す。

【事例紹介】
期　　間：平成29年6月17・18日
宿泊者：30代ご夫婦とお子さん3人の5人家族。奈良市在住。
概　　要：バーベキューやホタルの見学など、自然豊かな高原暮らしならではの体験をされた。

協力者ご夫婦との昼食で地域の名所などについても歓談。

古民家暮らしに憧れる利用者は家屋のことにも興味を示された。

【体験を終えての感想等】
・のんびりゆっくりすごさせてもらった。季節もよかった。
・自然と共存しながらの生活は学びや体づくりにもつながる。こういう環境での子育てはこどもの成長にとっていいことだと思う。
・交通面はやはり不便。
・仕事を辞めて移住というのはハードルが高い。

○オマーン人アーティスト　ノフ氏の山田町滞在

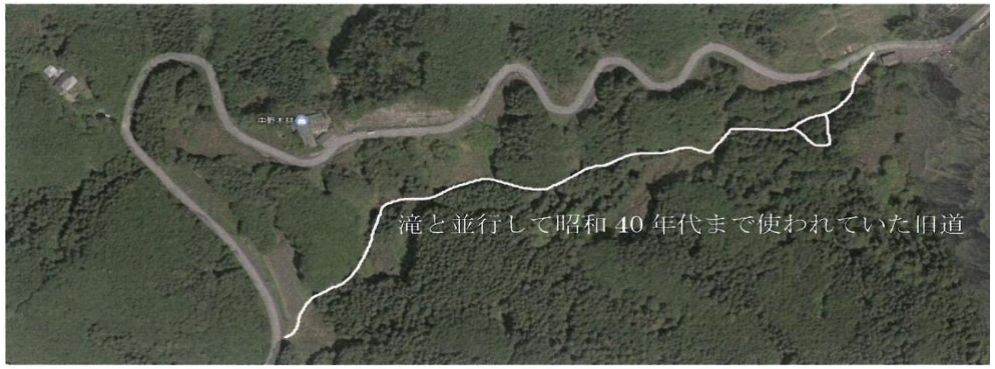
【概要】
ノフ・アル・ザジャリ（Nof Al-Zadjali）氏
中東オマーン王国在住のデジタルアーティスト。
天理市とオマーン王国の交流事業のため来訪。
6月16日の虫送りの日に上山田へ滞在。

地域におけるまちづくり事業

○長い滝復興プロジェクト（長滝町復刻堂本舗）

町名の由来になったとも伝えられる長い滝とそれに沿う滝道の整備により、地域住民の憩いの場の形成、地域の名所として町外住民の来訪機会を作り出しているプロジェクト。
昨年度はそれまでの取組の拡充として、景観を阻害する不法投棄物の除去や不法投棄の防止などに取り組み、景観保全のために必要な対策を進められた。

滝道の概要と整備内容



・重機機械等による倒木・雑草の除去
・不法投棄物の撤去処理
・不法投棄防止のための啓発看板等の設置
・広葉樹の植栽整備

広場の整備
（流水を利用した鹿威しやピザ釜の造成）

遊歩道部分の保全・改良

茶畑の整備

源流体験ツアーや婚活イベント会場として利用

茶葉
てんぷ

地域におけるまちづくり事業

○ホタルの里 de 農業体験（上山田農地保全会）

田植え・稲刈り体験の企画や市イベントへの直産物の販売出店などを積極的に実施。
耕作放棄地の解消のほか、生産者と消費者を結ぶ取組を行っている。
昨年度から、空き倉庫を改修して新規に直売拠点となる施設を整備。
イベント時に限らず、地域内外住民の来訪機会・滞在機会の創出に寄与されている。

整備の様子

・壁面及び天井部分の板張り改修
・建具入れ替え、小上がり撤去

・土間改修
・販売棚等の整備
・花壇等の外観整備

山田農産物直売所「みちくさ」

7月1日オープニングお披露目会の様子。
採れたての季節野菜や特製の黒豆パンなどを求める多くの人で賑わった。

営業概要
営業日：土曜・日曜
営業時間：9時～14時
（平日は無人販売所
として営業）

福住小学校小規模特認校制度実施の状況

平成29年4月6日登校の様子

天理駅を出発

福住バス停到着

福住バス停から学校へ

小学校へ到着

在校生との対面式の様子

高原地区の直近のイベント・できごと等

5月20日　田植え体験

6月17日　虫送り

7月　1日　献氷祭

山田農産物直売所「みちくさ」
オープン

7月15日　婚活イベントin福住校区

7月17日　氷まつり
ふるさと大和川源流体験ツアー

各月開催　天理駅前広場コフフン　コフフンマルシェへの出店

毎週水曜　旧福住幼稚園　キッズサロン